中四映連映像グランプリ2023

開催要項

（応募要項・審査基準・審査方法）

中四映連映像グランプリ 2023

■応募期間

令和5年7月10日（月） ～　令和5年7月25日（火）

■参加資格

国内の作品であること。

----------------------------------------------------------------------------

■応募要項

----------------------------------------------------------------------------

1. 中四映連加盟各社により、部門別に優秀作品を応募する。

２．応募対象

令和4年（2022）年度【令和4年4月～令和5年3月】の完成作品

３．応募方法

応募作品の形式：ＭＰ4

※他のファイル形式をご希望される場合はグランプリ担当へご連絡ください

４．応募締切り

令和5年7月25日（火）18時必着

５．作品・応募用紙 集約の流れ

各エリアの支部幹事社にて　ＭＰ４ファイル・応募用紙等資料を集約

　　　　　　↓

グランプリ担当にファイル便などで搬入

■グランプリ担当者■

（株）テレビ高知映像　グランプリ担当

　　馬場 邦洋　baba@kutve.jp

　お問い合わせ：090-8694-8231

------------------------------------------------------------------------------------------

■応募分野

------------------------------------------------------------------------------------------

１． 番組部門

２． CM・キャンペーン部門

３． Webコンテンツ部門

４． 地域振興コンテンツ部門（動画コンテンツ、VPなど）

------------------------------------------------------------------------------------------

■表彰式

------------------------------------------------------------------------------------------

令和5年11月8日（水）開催の中四映連秋の総会プログラム内で実施

1. 各部門優秀賞受賞者には、審査終了後、加盟各社へ通知しますので参加を

推進願います。

２．受賞者がご参加いただけない場合は、加盟各社の代表者に受賞代行して

いただきます。

応募規定

★番組部門　　（応募数・２作品まで）

作品のジャンルは問わず、地上波・衛星・CATVなどで放送されたもの。

企画力・演出力・構成力・技術力等のクオリティーを重視します。

作品の長さは問いません。

（審査・選考方法）

3作品を優秀賞として選出、その中から最優秀賞1作品を選ぶ。

最優秀賞（1作品）

優 秀 賞（2作品）

★CM・キャンペーン部門

（応募数・３作品まで。但しシリーズ物は１作品として応募可能）

地域経済促進の為に制作されたコマーシャル・キャンペーン告知映像

デジタルサイネージコンテンツなどの応募も可。

作品の長さは問いません。

（審査・選考方法）

3 作品を優秀賞として選出、その中から最優秀賞1 作品を選ぶ。

最優秀賞（1 作品）

優 秀 賞（2 作品）

★Webコンテンツ部門

（応募数・３作品まで。但しシリーズ物は１作品として応募可能）

 最新の映像技術(3Ｄ・ＣＧ・ゲーム・デジタルサイネージ・バーチャル技術等々)で制作された動画や　Web用に制作されたコンテンツなど。

作品の長さは問いません。

（審査・選考方法）

 3 作品を優秀賞として選出、その中から最優秀賞 1 作品を選ぶ。

 最優秀賞 (1 作品)

 優 秀 賞 (2 作品)

★地域振興コンテンツ部門　（応募数・1作品まで）

地域振興のため、自治体・一般企業・学術、団体と連携して制作された

動画コンテンツ作品。産業コンテンツは、企業イメージが強いが、

それ以上に地域に根差した企業の歴史・技術を分かりやすく、楽しく紹介する構成力・演出力を基準に審査する。また、地域振興の為に、映像コンテンツが深く係っている事。経済効果・人材育成効果・地域文化の継承・地域産業の発展・ヒット商品開発など地域活性化に貢献している活動の動画など

（審査・選考方法）

3作品を優秀賞として選出、その中から最優秀賞1作品を選ぶ。

最優秀賞（1作品）

優 秀 賞 (2作品）

以上４部門の審査基準　（６項目　各１０点　合計６０点）

１．訴求性　人の興味をひきつける説得力・感動

２．企画力　企画の背景や意図が明確

３．演出力　素材選び・構成・ナレーションなど演出面の工夫

４．技術力　カメラワーク・音採り・音効など技術面の工夫

５．独創性　制作者としての独自性、アイデア・創造力

６．地域性　伝統・文化・風土・産業等の地域性

■採点方式 （※過去のものを参考）

【審査点】 6 項目×各 10 点＝60点満点

各審査項目 10 点満点で採点を行うが、最低点を 4 点以上とする。 作品の比較点数でなく、各項目で絶対評価とする。

・特に優れている 10～9 点

・優れている 8～6 点

・普 通 5 点

・それ以下 4 点

例） 審査員①

A 作品 B 作品 C 作品 D 作品 E 作品 F 作品

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 訴求性 | 10 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 |
| 企画性 | 10 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 |
| 演出力 | 10 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 |
| 技術力 | 10 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 |
| 独創性 | 10 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 |
| 地域性 | 10 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 |

合 計 60 48 　42 36　 30 24

※ 審査員５名 ６作品審査の場合

※ 審査員①が、A作品 60 点で 1 位 Ｂ作品48 点で 2 位

（１位と２位の差12点）

※ 残る４人の審査員が B 作品 54 点で１位

A 作品 53 点で２位 （差1点×４）

合計点

 A 作品272 点（60＋53＋53＋53＋53）

B 作品 264 点（48＋54＋54＋54＋54）

B 作品は、審査員４人が１位評価でも、２位となる。

 【順位点】

上記審査点数に、下記の順位点を加える。

 １位10点 ２位6点 ３位5点 ４位4点 ５位2点 以下0点

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作品/審査員 | 審査員① | 審査員② | 審査員③ | 審査員④ | 審査員⑤ | 合 計 |
| A 作品 | 10 | 6 | 6 | 6 | 6 | 34 |
| B 作品 | 6 | 10 | 10 | 10 | 10 | 46 |
| C 作品 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 20 |
| D 作品 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 12 |
| E 作品 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

【結　果】

 第 1 位 　　 B 作品 310 点

第 2 位 A 作品 306 点

 審査点では2 位の B 作品が、順位点（1 位評価 4 名）を加えると

第 1 位となる。

A 作品は（1 位評価 1 名） は、第 2 位となる。

※ 但し、審査点での１位と２位が大差で、順位１位評価が２名と３名に

分かれた場合、１位評価の２名の作品が、第１位になる可能性がある。

以上

2023年　6月15日　改定